

目次

[概要](#)

[はじめに](#)

[表記法](#)

[前提条件](#)

[ステップバイステップ手順](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco Catalyst レイヤ 2 固定構成スイッチ 2900XL/3500XL、2940、2950/2955、2960、および 2970 シリーズ、さらに、Cisco Catalyst レイヤ 3 固定構成スイッチ 3550、3560、および 3750 シリーズのパスワード回復手順について説明しています。

[はじめに](#)

[表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

[前提条件](#)

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

[ステップバイステップ手順](#)

次のパスワード回復手順に従います。

ターミナル エミュレーション (たとえば、Hyper Terminal) がある PC または 端末をスイッチのコンソール ポートに接続します。

次の端末設定を使用します。

ビット/秒 (ボー) : 9600

データ ビット : 8

パリティ : なし

ストップ ビット : 1

フロー制御 : Xon/Xoff

注コンソールポートへのケーブル接続とターミナル接続についての追加情報は、『[Catalyst スイッチのコンソールポートに端末を接続する方法](#)』を参照してください。

電源ケーブルのプラグを抜きます。

スイッチに電源を投入し、switch: プロンプトを表示します。

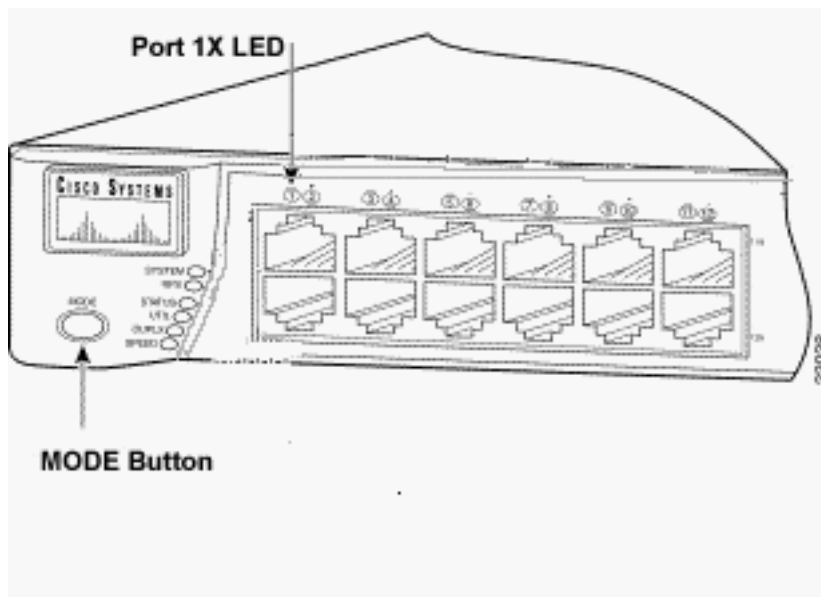
2900XL、3500XL、2940、2950、2960、2970、3550、3560、および 3750 シリーズ スイッチの場合は、次の手順を実行します。

前面パネルの左側にある Mode ボタンを押したままの状態、電源コードをスイッチに再接続します。

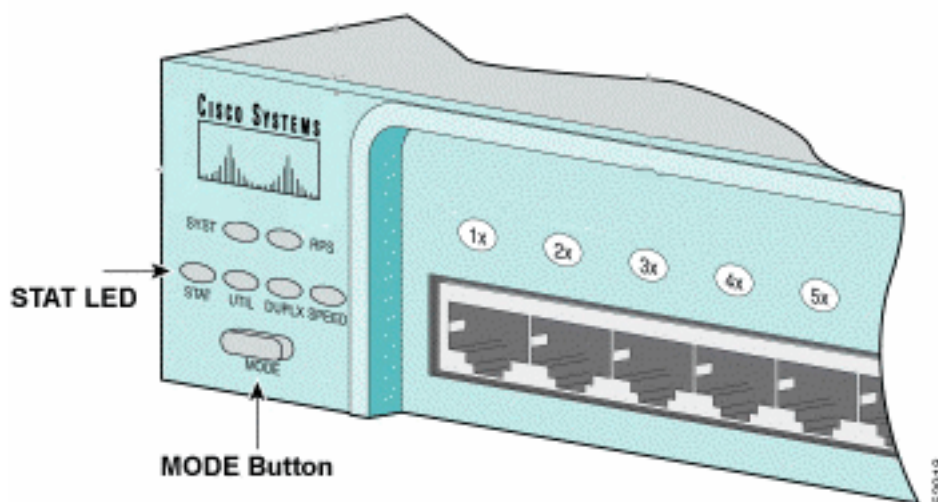
Catalyst スイッチシリーズ	LED の挙動と Mode ボタンの解放操作
2900XL、 3500XL、3550	Port1x の上にある LED が消えたら、Mode ボタンを放します。
2940、2950	ステータス (STAT) LED が消えてから約 5 秒後に Mode ボタンを放します。Mode ボタンを放すと、SYST LED はオレンジ色で点滅します。
2960、2970	SYST LED がオレンジ色の点滅から緑色の点灯に変わったら、Mode ボタンを放します。Mode ボタンを放すと、SYST LED は緑色で点滅します。
3560、3750	SYST LED が緑色に点灯してから約 15 秒後に Mode ボタンを放します。Mode ボタンを放すと、SYST LED は緑色で点滅します。

注LED の位置は、モデルにより若干異なる場合があります。

Catalyst 3524XL



Catalyst 2950-24



2955 シリーズ スイッチのみ :

Catalyst 2955 シリーズ スイッチでは、パスワードの回復に外部 Mode ボタンは使用しません。それに代り、パスワード回復目的のために、スイッチ ブート ローダがブレーク キー検出を使用して自動ブートシーケンスを停止します。ブレークシーケンスは、使用している端末アプリケーションおよびオペレーティングシステムによって異なります。Hyperterm が Windows 2000 で稼働している場合は、**Ctrl + Break** キーを使用します。UNIX が稼働するワークステーションでは、**Ctrl-C** がブレークキーです。詳細は、『[パスワード回復中の標準的なブレークキーシーケンスの組み合わせ](#)』を参照してください。

以下の例では、Hyperterm を使用して、2955 で **switch:** モードにします。

```
C2955 Boot Loader (C2955-HBOOT-M) Version 12.1(0.0.514), CISCO DEVELOPMENT
TESTVERSIONCompiled Fri 13-Dec-02 17:38 by madisonWS-C2955T-12 starting...Base ethernet MAC
Address: 00:0b:be:b6:ee:00Xmodem file system is available.Initializing Flash...flashfs[0]:
19 files, 2 directoriesflashfs[0]: 0 orphaned files, 0 orphaned directoriesflashfs[0]:
Total bytes: 7741440flashfs[0]: Bytes used: 4510720flashfs[0]: Bytes available:
3230720flashfs[0]: flashfs fsck took 7 seconds....done initializing flash.Boot Sector
Filesystem (bs:) installed, fsid: 3Parameter Block Filesystem (pb:) installed, fsid: 4***
```

The system will autoboot in 15 seconds ***Send break character to prevent autobooting.!--- Wait until you see this message before !--- you issue the break sequence. !--- Ctrl+Break is entered using Hyperterm.The system has been interrupted prior to initializing the flash file system to finish loading the operating system
software:flash_initload_helperbootswitch:

flash_init コマンドを発行します。

```
switch: flash_initInitializing Flash...flashfs[0]: 143 files, 4 directoriesflashfs[0]: 0 orphaned files, 0 orphaned directoriesflashfs[0]: Total bytes: 3612672flashfs[0]: Bytes used: 2729472flashfs[0]: Bytes available: 883200flashfs[0]: flashfs fsck took 86 seconds...done Initializing Flash.Boot Sector Filesystem (bs:) installed, fsid: 3Parameter Block Filesystem (pb:) installed, fsid: 4switch:!--- This output is from a 2900XL switch. Output from !--- other switches will vary slightly.
```

load_helper コマンドを発行します。

```
switch: load_helperswitch:
```

dir flash: コマンドを コマンドを発行します。

必ず、コロン (:) を **dir flash** の後に入力してください。

スイッチ ファイル システムが表示されます。

```
switch: dir flash:Directory of flash:/2 -rwx 1803357 <date> c3500x1-c3h2s-mz.120-5.WC7.bin!--- This is the current version of software.4 -rwx 1131 <date> config.text!--- This is the configuration file.5 -rwx 109 <date> info6 -rwx 389 <date> env_vars7 drwx 640 <date> html18 -rwx 109 <date> info.ver403968 bytes available (3208704 bytes used)switch:!--- This output is from a 3500XL switch. Output from !--- other switches will vary slightly.
```

rename flash: config.text flash: config.old と入力して、コンフィギュレーション ファイルの名前を変更します。

```
switch: rename flash:config.text flash:config.oldswitch:!--- The config.text file contains the password !--- definition.
```

boot コマンドを発行して、システムを起動します。

```
switch: bootLoading "flash:c3500x1-c3h2s-mz.120-5.WC7.bin"...#####  
#####  
#####File "flash:c3500x1-c3h2s-mz.120-5.WC7.bin" uncompressed and installed, entry point: 0x3000executing...!--- Output suppressed. !--- This output is from a 3500XL switch. Output from other switches !--- will vary slightly.
```

プロンプトで「n」を入力して、初期設定ダイアログを中断します。

```
--- System Configuration Dialog ---At any point you may enter a question mark '?' for help.Use ctrl-c to abort configuration dialog at any prompt.Default settings are in square brackets '['].Continue with configuration dialog? [yes/no]: n !--- Type "n" for no.Press RETURN to get started.!--- Press Return or Enter.Switch>!--- The Switch> prompt is displayed.
```

スイッチ プロンプトで **en** と入力し、イネーブル モードにします。

```
Switch>enSwitch#
```

[rename flash: config.old flash: config.text](#) と入力して、コンフィギュレーション ファイルを元の名前に変更します。

```
Switch#rename flash:config.old flash:config.text Destination filename [config.text] !---  
Press Return or Enter.Switch#
```

コンフィギュレーション ファイルをメモリへコピーします。

```
Switch#copy flash:config.text system:running-config Destination filename [running-config]?  
!--- Press Return or Enter.1131 bytes copied in 0.760 secsSw1#  
コンフィギュレーション ファイルは、これでリロードされます。
```

不明な現在のパスワードを書き換えてください。少なくとも1つの大文字、1つの数字および1つの特殊文字を使用して、強力なパスワードを選択します。

注必要なパスワードを上書きしてください。これらのパスワードをすべて上書きする必要はありません。

```
Sw1# conf t!--- To overwrite existing secret passwordSw1(config)#enable secret  
<new_secret_password>!--- To overwrite existing enable passwordSw1(config)#enable password  
<new_enable_password>!--- To overwrite existing vty passwordSw1(config)#line vty 0 15  
Sw1(config-line)#password <new_vty_password>Sw1(config-line)#login!--- To overwrite  
existing console passwordSw1(config-line)#line con 0Sw1(config-line)#password  
<new_console_password>
```

[write memory コマンド](#) を使用して、実行コンフィギュレーションをコンフィギュレーション ファイルとして書き出してください。

```
Sw1#write memoryBuilding configuration...[OK]Sw1#
```

関連情報

- [パスワード リカバリ手順](#)
- [スイッチ製品に関するサポート ページ](#)
- [LAN スイッチングに関するサポート ページ](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)